



広報

たしろ

No 506

平成7年

11月号

平成7年11月9日発行

田代町役場企画管財課編集

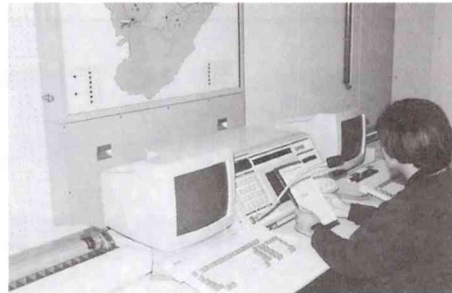
肝属郡田代町麓827番地1



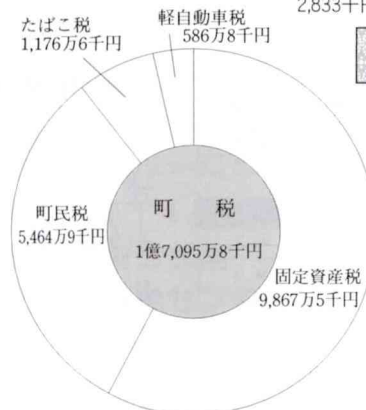
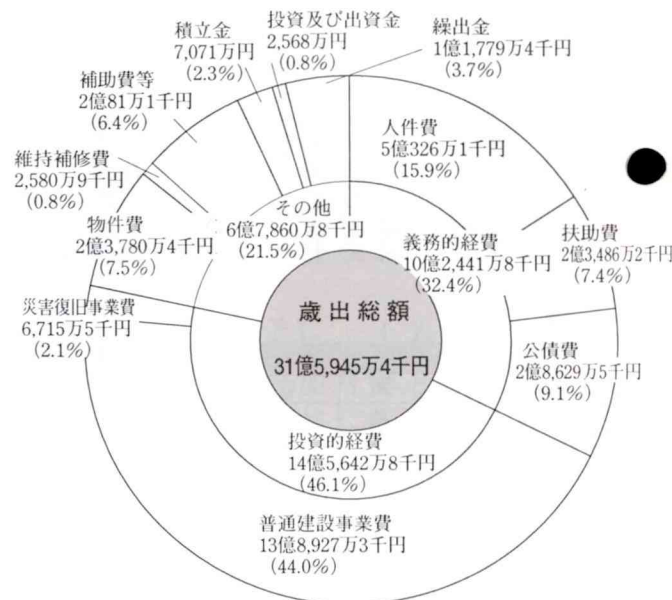
大原緑の少年団
全国大会で奨励賞を受賞

平成六年度の主な事業

〈総務費〉	
ライトバン購入	1,454千円
〈民生費〉	
花瀬ふれあい広場防護柵工事	2,081千円
〈衛生費〉	
合併処理浄化槽設置補助	11,990千円
集落飲料水供給施設整備補助	1,516千円
肝属郡医師会立病院機器購入補助	10,000千円
〈農林水産業費〉	
茶産地総合整備事業（松ノ崎防霜ファン）	15,862千円
活動火山周辺地域防災宮農対策（楠ハエ観光農園ビニールハウス）	12,348千円
県単独農業農村整備（柴立地区農道舗装）	20,001千円
県単独農業農村整備（高田山地区農道舗装）	16,502千円
林業構造改善事業（林道横堀線開設）	88,322千円
林業構造改善事業（林道平原線開設）	15,263千円
山村振興事業（江郷線農道舗装）	18,950千円
山村振興事業（大原前防霜施設整備）	25,523千円
山村振興事業（折小野簡易給水施設整備）	26,242千円
ふるさと農道緊急整備事業（田之神地区農道舗装）	40,400千円
ふるさと林道緊急整備事業（林道盤山線）	84,000千円
ふるさと林道緊急整備事業（林道猪鹿倉線）	80,000千円
林道新田線舗装	28,680千円
農業農村活性化構想改善事業（バンガロー施設整備）	45,319千円
農業農村活性化構想改善事業（連絡橋整備）	43,249千円
農業管理センター建設事業補助	27,732千円
〈土木費〉	
岩崎小梅枝線改良舗装	24,431千円
平石狩倉線改良舗装	30,105千円
町道改良舗装	22,848千円
昇陽団地法面保護	39,604千円
柴立池野線改良舗装	16,585千円
長谷川災害関連事業	20,784千円
急傾斜地崩壊対策事業（鶴園地区）	9,000千円
倉谷線改良舗装	15,521千円
〈消防費〉	
防火水槽新設	8,137千円
消防団活性化整備事業（移動無線）	21,011千円
防災無線施設整備	115,855千円
〈教育費〉	
大原小学校屋内運動場整備事業	120,517千円
田代小温室新築	1,576千円
大原小農具倉庫新築	2,009千円
大原小小鳥小屋新築	2,008千円
大原小体育館備品	6,891千円
武道場駐車場舗装	3,656千円
大原中職員室改造	2,833千円



田代町防災無線施設



町税と住民負担の状況

（人口：3,773人・平成7年3月31日現在）

科 目	1人当たり	1世帯当たり
固定資産税	26,153円	69,883円
町 民 税	14,484円	38,703円
たばこ税	3,119円	8,333円
軽自動車税	1,555円	4,156円

特別会計の決算状況

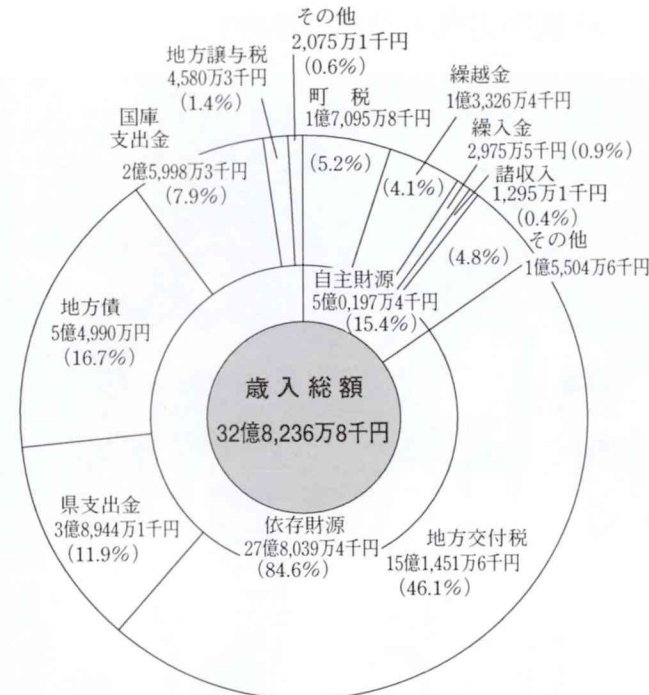
（単位：千円）

会 計 別	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険	480,277	391,452	88,825
簡易水道事業	77,568	74,591	2,977
老人保健医療	492,121	470,258	21,863

平成六年度 決算のあらまし



バンガロー施設



平成六年度一般会計決算額は、歳入三十二億八千二百三十六万八千円、歳出三十一億五千九百四十五万四千円、歳入歳出差引き額は一億二千二百九十一万四千円となりますが、翌年度へ繰り越すべき財源が一億五千二百九十一万九千九百九十九円あり、前年度と比較しますと、歳入額で三億五千五百八十三万三千円、九・八%の減、歳出額で三億四千五百五十三万三千円、九・九%の減となっています。

歳入の主なものは、地方交付税が十五億一千四百五十一万六千円で全体の四十六・一%を占めて最も多く、この中には地域づくり推進事業費一億一千四百三十六万二千円が含まれています。

そして、地方債が五億四千九百九十九万円で十六・七%、県支出金が三億八千九百四十四万一千円で十一・九%を占め、県支出金は対前年比三十八・四%の減で主に活動火山周辺地域防災対策、林業構造改善事業、茶産地総合整備事業、災害復旧事業等によるものです。また、

歳出

歳出決算額を性質別にみると、普通建設事業費が十三億八千九百二十七万三千円で歳出全体の四四・〇%、次いで人件費が五億三千二百六十一万一千円で十五・九%、公債費が二億八千六百二十九万五千円で九・一%、扶助費が二億三千四百八十六万二千円で七・四%などとなっており、普通建設事業費については林業構造改善事業、山村振興事業、農業構造改善事業、消防団活性化総合整備事業等などの補助事業は二億八千八百三十五万二千円の減で、単独事業

町税負担は一人当たり 四万五千三百一十一円

町税一億七千九百九十五万八千円を、人口三千七百七十三人（平成七年三月三十一日現在）で割った町民一人当たりの町税負担は、四万五千三百一十一円となります。

内訳をみると、固定資産税が二万六千五百五十三円、町民税が一万四千四百八十四円、たばこ税が三千百十九円、軽自動車税が千五百五十五円となっています。

以上が平成六年度の決算のあらましですが、過疎化、人口の推移等から町税の増収は望めず、そのため自主財源の比率が低く、依然として国からくる地方交付税などの依存財源に頼る度合いが高くなっており、今後共、厳しい財政運営が予想されます。

はふるさと農道緊急整備事業、移動無線施設整備、防災無線施設整備事業等により二千八百八十七万三千円の増となっています。

また、義務的経費は十億二千四百四十一万八千円で構成比が三二・四%、伸び率が四・〇%の増、投資的経費は十四億五千六百四十二万八千円で構成比が四六・一%、伸び率が九・二%の減、その他の経費は六億七千八百六十八万八千円で、構成比が二一・五%、伸び率が五・三%の減となっています。



九月三十日、滋賀県で行われた全国育樹祭併催行事全国緑の少年団活動発表大会で本町の大原緑の少年団が奨励賞を受賞しました。大原緑の少年団は、昭和五十六年に結成され、大原の四年生から六年生までの児童全員が加入し、育成会を中心に年々活動を行っています。

全国緑の少年団活動発表大会 大原緑の少年団奨励賞を受賞

つています。

今回は、全国二、九七九団の中から七団が受賞を受け、大原緑の少年団は「輝くみどり」とふれあい育む緑の少年団活動」と題して六年生の境田聖香君と壱崎光

「稲尾岳」照葉樹の森 整備事業始まる

本町の稲尾岳は、屋久島と同じく林野庁の森林生態系保護地域に指定されている。その貴重な照葉樹林を「保護・再生・活用」をテーマに県が進める「照葉樹の森」整備の一つ花瀬林道改築工事の起工式が十六日(月)行われ、町長をはじめ地元県議、県職員、営林署、森林組合関係者らが出席して工事の安全を祈願した。

二期実施計画に位置付け、①森林生態系保護最優先の「保全学術利用」②施設集中地区の「施設・管理」③



森林学習の「親照葉樹林」の三ゾーンに分け計画区域を設定している。

生きがい 健康づくり大会

(健康まつり大会、生涯学習推進町民大会、長寿社会づくり大会)

開催日 平成7年11月26日(日)

開催場所 田代町中央公民館
(田代町開発センター)

町民みなさんの
多数のご来場を
お待ちしております。



(参加者には、記念品があります)



施設は平成九年度に一部オープン、十三年度完成の予定。起工式では神事で玉直しをささげ、くわ入れをした。未開の地として大隅半島に残った世界的にも希少な地「稲尾岳」照葉樹林本来としての良さを余すところなく活用して多くの人が親しめる施設にしたいと思います。

田代町財政事情

平成七年度上半期(4月~9月)

平成七年九月末現在の一般会計予算現額は三十億三千八百七十八万八千円で、当初予算額二十八億六千七百四十五万五千円に、補正予算額二億六千五百七十七万六千円を加えた額と平成六年度からの明許繰越予算額二千五百三十八万七千円を加えた額です。

補正予算の主なものは、柴立地区農道改良舗装八百二十五万五千円、集落集会所改築整備一千二百万円、田代小プールサイド擁壁工事三百二十五万五千円、危険物処理場築堤増築工事一千四百二十万円、集団営農機械整備(農協田代工場)一千七十七万七千円、防霜施設整備二千三百七十七万一千円、石越二期地区農道舗装一千二百九十九万九千円、オートキャンプ場造成工事一千三百九十九万五千円などです。

一般会計の収入総額は十四億六千二百九十四万四千円で、予算額に対する収入率は収入全体で四八・一%となり、支出総額は九億五千九百八十二万七千円で執行率は支出全体で三一・六%となっています。

歳入

科 目	予 算 額	構 成 比	収 入 額	収 入 率
町 税	170,476	5.6	110,707	64.9
地 方 譲 与 税	46,200	1.5	12,366	26.8
利 子 割 交 付 金	4,320	0.1	1,751	40.5
自動車取得税交付金	14,000	0.5	4,917	35.1
地 方 交 付 税	1,434,344	47.2	1,125,220	78.4
交通安全対策特別交付金	1,100	—	0	0
分担金及び負担金	42,267	1.4	12,197	28.9
使用料及び手数料	24,277	0.8	15,932	65.6
国 庫 支 出 金	153,838	5.1	30,034	19.5
県 支 出 金	287,324	9.5	37,717	13.1
財 産 収 入	27,203	0.9	13,568	49.9
寄 附 金	51	—	50	98.0
繰 入 金	152,769	5.0	0	0
繰 越 金	92,914	3.1	92,914	100.0
諸 収 入	9,424	0.3	5,567	59.1
町 債 収 入	578,201	19.0	0	0
歳 入 合 計	3,038,708	100.0	1,462,940	48.1

歳出

科 目	予 算 額	構 成 比	支 出 額	支 出 率
議 会 費	83,086	2.7	39,266	47.3
総 務 費	361,242	11.9	132,346	36.6
民 生 費	446,594	14.7	186,090	41.7
衛 生 費	133,204	4.4	46,949	35.2
農 林 水 産 業 費	972,901	32.0	163,088	16.8
商 工 費	78,742	2.6	72,220	91.7
土 木 費	315,562	10.4	61,643	19.5
消 防 費	88,768	2.9	44,852	50.5
教 育 費	237,529	7.8	99,235	41.8
災 害 復 旧 費	117	—	44	37.6
公 債 費	308,662	10.2	106,794	34.6
諸 支 出 金	7,301	0.2	7,300	99.9
予 備 費	5,000	0.2	0	0
歳 出 合 計	3,038,708	100.0	959,827	31.6

町債の現在高



町有財産の現在高

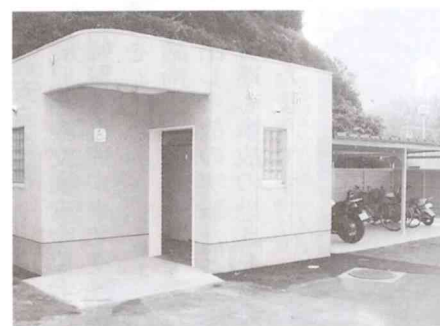
土 地 4,849,093m²
建 物 26,362m²
有価証券 30,368,000円
出 資 金 13,223,162円
基 金 1,275,671,828円

一時借入金

高額医療費貸付金
1,000,000円



マイクロバス



屋外トイレ 及び 自転車置場

お知らせ

町民の皆様のご要望によ

り建設を進めておりました
役場敷地内屋外トイレと自

転車置場が完成しました。
トイレは、車イスでも使
用可能な身体障害者用の
個室もあります。
どうぞお気軽に御利用下
さい。
また、昭和六十年より町
民の足として活躍してお
りましたマイクロバスが老朽
化したため新しいマイク
ロバスを購入しました。これ
から皆さんの足として活躍
していきます。

平成 7 年 10 月 1 日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,799	1	4	1	4	0
女	1,982		4	1	7	△4
計	3,781	1	8	2	11	△4
世帯数	1,423					1

人口のうごき

月 日	当 番 医	TEL
11/12	黒木内科小児科	6-0750
11/19	二川内科胃腸科	2-2033
11/23	津崎 医院	4-2150
11/26	黒木 医院	6-0013
12/3	大根占 医院	2-2658

休日在宅医

井手口 正頼 様

田代町社会福祉協議会
「篤志寄附金」
さきに御逝去されました
方の御遺族より、香典返し
を廃止され、社会福祉協
会へ多額の寄附を賜りまし
た。
厚くお礼申し上げますと共
にご冥福をお祈りします。

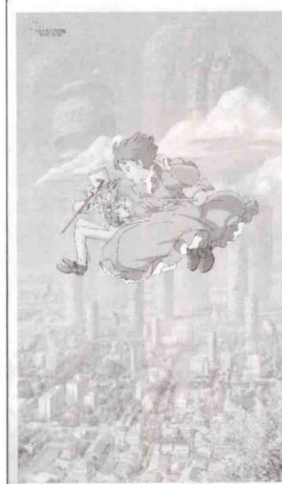
戸籍に関する情報は
ホームページ上では

掲載していません

- 〔入学試験〕
一、期日
① 第一次募集試験
平成八年一月十九日(金)
- 数に達しない場合に行う。
(予定) 平成八年三月八日
(金) 三月二十一日(木)
- 二、提出先
肝属郡高山町前田一一五
一一(千八九三一一二)
高山町立高山准看護婦学校
三、受験票
受付けと同時に交付また
は発送する。
- ② 第二次募集試験
平成八年三月二十二日(金)
- 二、試験場
高山町文化センター
三、試験科目
① 試験教科
国語、数学、作文
② 面接調査
四、携行品
受験票、筆記用具、弁当



'95 サザンナイト オート シネマ in Tashiro



耳をすませば

- 12月16日(土) 中央運動場 午後5時～
映画 キャスパー、耳をすませば
入場料 3,000円(車一台)
申し込み 田代町役場内サザンナイトオートシネマ実行委員会
開発センター(中央公民館) 午前10時～
- 12月17日(日) 中央運動場 午後5時～
映画 ドラゴンボール(変更あり)、君を忘れない、ダイハード3、
キャスパー
入場料 無料

今年で5回目となるサザンナイトオートシネマを今年も12月16日(土)、17日(日)に開催することになりました。
今年はこれまでと違い、方法を変えて行います。16日(土)はこれまでと変わらず中央運動場において映画上映、花火・レーザー光線ショーを行います。17日(日)は開発センター(中央公民館)において町内及び4ヶ町を対象に新作映画の無料上映会をいたします。子供向けから、最近のヒット作までありますので、皆さんが楽しめる内容となっております。家族や友人、恋人とぜひおいで下さい。

税を知る週間 11月11日～11月17日

税金はみんなのために
国や地方公共団体は、私
たち国民が豊かで安定した
暮らしができるようにいろ
いろな活動を行っています。
税金は、国や地方公共団
体が活動するための大切な
財源であり、私たちがとつ
て、共同社会を維持するた
めのいわば会費であるとい
えます。
「税を知る週間」は、国
民生活に深くかかわりを持
っている税について、その
仕組みや使われ方などを、
広く国民の皆さん方に正し
く理解していただくために
設けられているものです。



この機会に、家庭や職場
などで、税について話し合
ってみましょう。

高山准看護婦学校生徒募集

- 〔募集定員〕
二十五名
〔修業年限〕
二カ年
〔応募資格〕
中学校卒業(平成八年
三月卒業見込みを含む。
但し、男子は十八歳以上
で高校卒業者とする)
以上の学力を有する者で、
入学後は委託病(医)院に
寄宿して、通学できる者。
〔応募手続〕
次の書類に検定料千円
を添えて提出すること。
一、入学願書(本校規定の
用紙)
二、出身学校調査書(中学
校は本校指定の用紙、高
等学校は高等学校規定の
(進学用)の用紙)
三、写真(二枚、縦3.5cm×
横3.0cm(三か月以内の上
半身、無帽正面像)(一枚
は願書に糊づけする。))
〔願書受付〕
一、期間
① 第一次募集
平成八年一月五日(金)～
一月十六日(火)
② 第二次募集
一次試験で合格者が定



寄贈 坂下誠二さん(上柴立)
わら細工の専門家坂下誠二さんからとて
もみごとな「宝船」のわら細工をいただき
ました。坂下さんは、本町でも数少ないわ
ら細工の名人でこれまでも写真後方の
「わら葺家」の他多くのわら細工をいただ
いております。作品は役場ロビー他開発セン
ターに展示してありますので御覧ください。

教育だより

大原小学校

大運動会

十月五日、大原小中合同運動会が行われました。心配された天気も何とか持ちこたえて無事終了しました。



コスチュームもバッチリ

すもう大会

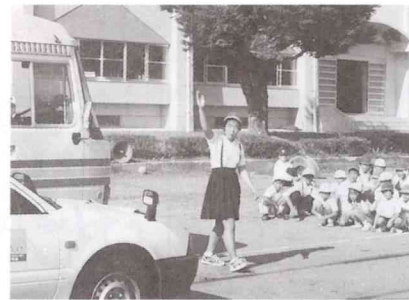
好取組みがたくさんあり、歓声がわき起こりました。



のこった!のこった!

交通安全教室

鹿児島の交通安全協会から婦警さん達が来て交通指導をしてくださいました。腹話術や人形を使つての飛び出し事故の実験など、子ども達も事故の恐さを実感できたようです。



車のかけからとび出さないで!

花だんコンクール銀賞

子ども達や先生方が力を合わせて、今年も学校は花でいっぱいです。又、PTAの奉仕作業で花棚も作ってもらい、教室の前にも花がきれいに飾られています。南日本花だんコンクールでも今年銀賞になり、みんな喜んでいます。



水かけも毎日頑張りました。



台風が来るぞ!花も避難

町小体連陸上記録会 四つの新記録生まれる



歯をくいしばって走る

十月二十五日(水)、町中央運動場で町小体連主催の陸上記録会が開催され、町内の五・六年生七十七名が参加しました。(田代小五十七名、大原小二十名)
天気にも恵まれて、例年に比べ、より速く、より高く、より遠くへ飛ぶことができたようです。
そして、四つの新記録が生まれました。
新記録は、次の通りです。
・五年男子八〇〇メートル 永野琢磨(2分47秒63)
・五年女子六〇〇メートル 白桃樹理(2分1秒28)
・五年女子六〇メートル

ハードル 四位千恵(11秒97)
貫見未来(12秒21)
〔閉会の講評〕
「もっと大きく手を振って、バトンの受け渡し上手にできるようにになれば、今後さらに飛躍できる。」
(町小体連副会長)

郡中学校駅伝大会で健闘
田代中女子Aが県大会へ
十月二十日(金)、高山町の肝属川沿いの道路で肝属郡中学校駅伝大会が開催されました。男子は二十チーム、女子は二十四チームが参加し、秋晴れの好天のもと競技が行われ、本町からも田代中学校から三チーム(男子一チーム、女子二チーム)が参加し大活躍でした。
なお、成績は次の通りです。

男子一四位
女子A一三位、B一十五位
なお、女子Aチームは、十一月十七日開催される県大会に出場する予定です。ベストを尽くして、がんばってほしいものです。

「火の島交流」だより

〜デミアン君の感想より〜

今年六月から桜島町に留学している米国人・デミアン君(桜島中二年)も「火の島交流」に参加しました。彼の感想文を紹介します。私は火の島交流に参加する前は、米の育て方と収穫の方法については全然知り

ませんでした。昔、米の刈り取りをしている写真を何度も見たことがあります。私が体験した米の刈り取りはその写真と全く違いました。(中略)今までほぼ毎日の育て方と収穫方法を習ったことはとてもよい体験だったと思います。その同じ日、私がイネを刈り取った

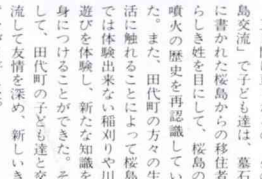
後、ある一人の農民が機械を使って米を刈り取るところを見ました。その機械は自動的にイネを刈り取って、イネを縛ることができそうです。私はそれを見て、やはり私たちは千年以上も行われてきた伝統的方法を知り、それを理解することは大切なことだと思います。……(原文は英語)

田代町で稲刈り初体験

平成七年度「火の島交流事業」

大正三年の大爆発で移住した田代町大原校区の方々と交流することによって、郷土桜島についての理解を深めるとともに、多くの人々との交流で多様な生活体験を積み、さらに自立自足の心を培って、明日の桜島を担う心身ともにたくましく思いやりの心を持った青少年リーダーを育成することを目的とした「火の島交流事業」が八月八日(火)から十日(木)までの二泊三日の日程で実施された。

昨年に続いて二回目となった田代町大原校区での「火の島交流」には、小学生十八名、中学生十二名、青年六名、引率一名の計四十八名が参加した。



二日目は、まず先人達が移住した久木野地区、中尾地区、内ノ牧地区を地元の中学校生らに案内され見学した。移住時の体験談を聞いたり、移住者の墓を見学し、先人の苦勞をしのいだ。

午後には、大原校区の子とも会との交流を行い、互いの校歌の紹介やレクリエーションや桜島では出来ない川遊びを楽しんだ。また、一緒に夕食をとった後、桜島の観光ビデオを観賞し、夜が更けるまで語りながら交流を深めた。



(桜島町広報紙「さくらじま」より)

11月は「青少年の夢と希望をはぐくむ運動月間」です

次代を担う鹿児島の青少年が、自立の精神に富み、優れた創造性と国際的な感覚や豊かな情操を培い、個性豊かなたくましい人間に成長することは県民すべての願いです。

本県では、11月を「青少年の夢と希望をはぐくむ運動月間」と定め、青少年健全育成についての普及啓発活動を実施しています。

- 一、「家庭の日」青少年育成の日」活動の実践。
- 二、第二・四土曜日における実践活動の推進
- 三、有害図書等に対する社会環境浄化。
- 四、青少年の交通事故防止の広報・啓発。
- 五、「いじめ」等に関する対策・意見交換。

○青少年育成の日

第三土曜日

○学校週五日制休業土曜日

第二・四土曜日

この二つの土曜日の意義を青少年健全育成の視点から見直し、家族で実践しよう。

場所	期日	主な内容
大原地区公民館	12日(日)	(必ず親子で参加)
県立霧島青年の家	11日(土)・12日(日)	第四回霧島で楽しむ芸術の秋・音楽感動体験・七宝焼 等
県立青少年研修センター	25日(土)	みんなで遊ぶ折り紙&キーホルダー作り
国立大隅少年自然の家	11日(土)	伝承遊びを楽しもう・メンコ・ビー玉・字かくし等

11月の学校週五日制関連事業(詳細は教育委員会まで)

場所	期日	主な内容
大原地区公民館	12日(日)	(必ず親子で参加)
県立霧島青年の家	11日(土)・12日(日)	第四回霧島で楽しむ芸術の秋・音楽感動体験・七宝焼 等
県立青少年研修センター	25日(土)	みんなで遊ぶ折り紙&キーホルダー作り
国立大隅少年自然の家	11日(土)	伝承遊びを楽しもう・メンコ・ビー玉・字かくし等

第26回町民運動会 10月8日(日)



ヨチヨチ 1等賞



幼稚園のかわいい演技



第1ゲート通過



親子リレー



むらいちばん



安全運転



あつあつ夫婦



婦人マスゲーム



エイサー

大原小が銀賞
第26回南日本花だんコンクール
9月4日に町審査を終え、同月14日に地区審査を町代表として受けた大原小学校は、見事、銀賞を受賞しました。子供たち、先生方、保護者の協力で、環境も心も一段と美しくなりました。



美しい歌声
ママさんコーラス
本町のママさんコーラスが県民文化祭オープニングフェスティバルに出演しました(9月30日・鹿屋市文化会館)。串良町他二町との合唱で「小さい秋」など三曲をすばらしいハーモニーで歌いあげました。

ボール	ソフト	バレー	期日	会場	一位	二位
10月27日	26	9月27日	28	大原小	大原	大原
運動場	中央	大原小	大原	大原	大原	大原

昨年からはソフトボールと今年からはソフトボールと地区公民館対抗の大会が開かれるようになりました。これは、各地区民の健康と体力の増進、競技力向上に加え、地区公民館長を中心とした地区の団結を図ることを目的とします。むらおこし・まちづくりを進めるには、心身ともに健康でまとまりのある町民の方々の取り組みが欠かせません。(主な成績等)



地区公民館対抗で
スポーツ大会が盛ん

麗地区、第1回大会を制す